

留 学 報 告 書

記入日：2013年4月26日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部 政治学科 国際政治専攻
留学先国	中国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	上海財経大学 上海财经大学
留学期間	2011年9月～2013年1月
留学した時の学年	3年生 (渡航した時の学年)
留学先での学年	特になし
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2013年1月20日
明治大学卒業予定年	2014年3月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期：9月～1月中旬 2学期：2月中旬～6月
学生数	
創立年	

留学費用項目	現地通貨 (人民元)	円	備考
授業料	免除	円	
宿舍費	免除	円	
食費	10,000	約 150,000 円	
図書費	500	750 円	
学用品費		円	
教養娯楽費	4,000	6 万円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費	免除	円	形態：中国政府奨学金からの留学保険
渡航旅費		151,040 円	
雑費		円	
その他		円	
合計		361,790 円	

渡航関連

渡航経路：羽田空港～虹橋空港

渡航費用

チケットの種類 _____

往路 _____

復路 _____

合計 _____

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

ANA

qunar.com という中国の旅行サイト

滞在形態関連

1) 種類（留学中の滞在先）（例：アパート、大学の宿舎など）

大学の寮

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋（同居人数 _____）

3) 住居を探した方法：

中国政府奨学金の指定

4) 感想：（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）

大学の寮がすいていたので、寮の管理人と交渉して個室にしてもらいました。私の大学では相部屋でも仕切りの壁がなくプライバシーが全くないという部屋でした。相部屋。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった

利用した：

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

寮の管理人。大学の国際交流課の先生。一番頼りになったのは、大学で知り合いになった現地の学生です。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

人民広場（南京東路）という上海のにぎやかな観光地で ipod touch をぬすまれました。

4) パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか。

（例：寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。）

寮のインターネットは夕方から夜は非常に回線が込み合いあまり使えなかった。特に中国政府のアクセスを制限しているフェイスブック、ツイッターはつながらないことが頻繁にありました。明治大学図書館のVPNアカウントを使うと、中国では基本的には規制されているサイトにもアクセスできます。ほかの留学生はfreigate等のVPNサイトを利用して、中国政府の規制を抜けていました。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？（例：現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。）

クレジットカードのキャッシング機能を利用しました。上海でキャッシングをし、そのあとで日本で親に返金してもらっていました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

たいいていのが上海で購入できます。日本の食材はインターナショナルスーパー（上海だと静安寺の近くの久光や、浦東にある ifc の中）にて購入できますが、割高です。

進路について

1) 進路	
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他：	
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など	
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)	
株式会社クボタ、ソフトバンク	
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書き下さい。 (例：留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)	
中国の場合は、旧正月の前に（1月中旬）に秋学期が終わり帰国することができるので、留学によって就職活動に悪影響はありませんでした。上海では留学生向けの就活イベントがあるので、それに参加して情報収集をするのもよい。	
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。	
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備、試験対策等）がありましたらお書き下さい。	
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書き下さい。	

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
6 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 5 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由：)
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
International Marketing	国際マーケティング
科目設置学部・研究科	
履修期間	半年
単位数	2
本学での単位認定状況	2 単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）
授業形態	講義形式（チュートリアル、講義形式等）
授業時間数	1 週間に 90 分が 1 回
担当教授	
授業内容	国際マーケティングの教科書をもとに、モデルケースを分析
試験・課題など	期末発表、期末試験
感想を自由記入	私の履修した授業の中で最も面白い講義だった。

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
政治経済学		政治経済学	
科目設置学部・研究科			
履修期間	半年（一学期）		
単位数	2		
本学での単位認定状況	1単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義形式（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が 回		
担当教授			
授業内容	中国の政治経済学についての講義だと思い履修したら、マルクス主義についての講義だった。		
試験・課題など	中間、期末試験（持ち込み可能）		
感想を自由記入	マルクス主義に興味がないのであれば、あまりお勧めしない。		

履修した授業科目名（留学先大学言語）：		履修した授業科目名（日本語）：	
中国経済概論		中国経済概論	
科目設置学部・研究科			
履修期間	一学期		
単位数	2		
本学での単位認定状況	2単位認定（本学で認定された単位数を書いて下さい）		
授業形態	講義形式（チュートリアル、講義形式等）		
授業時間数	1週間に90分が1回		
担当教授			
授業内容	中国経済の概要		
試験・課題など	中間試験、期末試験、中間発表		
感想を自由記入	パワーポイントの板書と教科書をもとにした授業。中国経済全体像に関してわかりやすく解説するので面白かった。試験対策をきちんとすれば合格できる。		

留学に関するタイムチャート

留学までの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
 (形式は箇条書きなど簡単なもので構いません)

2011年 1月～3月	中国政府奨学金の申請準備
4月～7月	中国政府奨学金の面接試験受験、渡航
8月～9月	明治大学を休学し、一年間上海財経大学で語学留学
10月～12月	中間試験、期末試験
2012年 1月～3月	中国政府奨学金を延長
4月～7月	
8月～9月	本科生(学部生)の授業を履修開始
10月～12月	中間試験、期末試験